

3. Noun + のもとで Noun + のもとに

Used when you want to say that something is “under someone with some great influence” as in 教授のもと, or when you want to say that something is “under certain conditions or a situation” as in 協力のもと

For example:

彼はすばらしい自然環境のもとでこの作品を作り上げた。
He created this work in a wonderful natural environment.

Fill in the gaps with words below

- 1) 彼は両親と離れ、_____ のもとで、育てられた。
- 2) みきは16歳だが、_____ のもとに結婚が認められた。
- 3) 私はこの会社で、尊敬する _____ のもとで40年間働いてきた。
- 4) 海岸の清掃活動は多くの市民の _____ のもとに行われている。

両親の同意 祖父母 協力 社長

4. Noun + はもとより

Used when you want to explain in a speech, presentation or the like that ~ is obvious, or that it is not only ~, but also something more.

For example:

この温泉は、日本人はもとより、外国人にもたいへん人気があります。

This hot spring is very popular not only among Japanese people but also among foreigners.

- 1) すしは日本 (a. はもとより b. においては) いろいろな国で人気がある食べ物です。
- 2) 事前に予約した場合 (a. はもとより b. に限り) 無料で参加できます。
- 3) スペイン語はスペイン (a. はもとより b. にもかかわらず) 南米の国々でも使われています。
- 4) 子どもは家族 (a. はもとより b. のもとで) 生活しながら、社会習慣を身につけるべきだ。
- 5) 今後、両国間では経済 (a. はもとより b. のもとで) 文化の交流も活発になるだろう。

5. Verb る + ものだ/もんだ Verb ない + ものだ/もんだ

This expresses the speaker's judgement that anyone would think so or that the speaker thinks it is absolutely correct. You should not use this when speaking to a higher ranking person as it can sound bossy. もんだ is used in conversations with a familiar people.

For example:

A:今まで自由に生きてきたけど、最近さびしさを感じるんだ。

B:それはそうさ。人は一人では生きられないものだから。

A: I've lived freely until now, but lately I feel lonely.

B: That's right. Because people cannot live alone.

5. る + 上で

Used when you want to say that something is important or required when doing something.

For example:

国際関係を考える上で、宗教問題は避けられない。

Religious issues are inevitable when considering international relations.

1) 留学生が生活する上で ()。

a. 円高は大きな問題だ

b. 高いものは買わない

2) この講座はボランティア活動をする上で ()。

a. 難しいです

b. 必要な知識を学びます

3) 進学先を選ぶ上で ()。

a. 就職率は重要なポイントだ

b. この大学は簡単にに入れました

4) 日本の農業を理解する上で ()。

a. 農村に見学に行くつもりだ

b. 気候や地形に対する理解も必要だ